

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. ポストコロナを見据えた公共施設マネジメントについて</p> <p>【質問趣旨】</p> <p>本市では、公共施設マネジメントの方針として、「瀬戸市公共施設等総合管理計画」を平成29年3月に策定しており、計画期間を40年と定めています。5年毎に計画の見直しの是非についても検証を行うことにしており、令和3年度が5年目となります。</p> <p>現在のコロナ禍により、社会情勢や公共施設の考え方、本市の財政運営にも変化が生じていますが、40年という計画期間、5年毎の計画の見直しという本計画を、どのように捉えていくのか、冷静かつ俯瞰的に検証する必要があります。</p> <p>(次ページへ)</p>	<p>(1) 計画の進捗と評価について</p>	<p>① 瀬戸市公共施設等総合管理計画を策定した平成29年3月以降の、計画の進捗と評価について伺います。</p> <p>② 公共施設等の維持管理・修繕・更新等に係る経費の現状についてのうち、特に投資的経費の推移について、計画策定時から現在までの推移はどのようなか、またどう評価しているのか伺います。</p> <p>③ 中期事業計画令和3年度実施計画における、公共施設再生整備事業として200,716千円(R3~R5)が計上されています。指標のうち、PPP/PFI手法による公共施設の更新・整備の件数(実績)として、R4年度に1件、R5年度に1件としていますが、具体的にどこを想定しているのか伺います。</p> <p>④ 本市の公共施設再生整備事業は、PPP/PFI手法を前提にしているように見受けられますが、PPP/PFI手法を採用することによる財政効果はどのようなか伺います。</p> <p>⑤ 公共施設再生整備事業として、コロナ禍以前において、どの程度具体的に実施計画が定まっているのか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。



4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>② コロナ禍により生じた生活スタイルの変容、いわゆるマスクの着用や、ソーシャルディスタンスの確保、3密回避といった「新しい生活様式」は、これからの公共施設マネジメントとして見たとき、数年で終わる短期的・一過性のものなのか、これから数十年先にも基本となる長期的な考え方なのか、冷静に見極めていく必要があると考えますが、どのようなか伺います。</p> <p>③ 本市の公共施設マネジメントに対するコロナ禍の影響として、財政状況の変化への対応は、必要な観点だと考えます。本市では平成27年に新財政規律ガイドラインを策定していますが、公共施設マネジメントという観点において、コロナ禍によりどのような影響が出ているのか伺います。</p> <p>④ 本市の公共施設等の管理に関する基本的な考え方として、「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民へのサービス水準を保つことが必要」としています。コロナ禍によりDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速され機能のデジタル化により、施設の縮減を後押しする動きがある一方、コロナ社会への対応、高齢化社会への対応として、一定の施設確保の必要性もあると考えます。これからの「市民へのサービス水準を保つ」とはどのような状態を指すのか伺います。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

4 番	松原 大介 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(4) ポストコロナを見据えた公共施設マネジメントをどのように行っていくか	<p>① コロナ禍による市民生活への影響は大きく、一年前において現在の状況がはっきり見通せなかったのと同様に、現在において一年後がどのような状況かがはっきり見通せない状況であろうかと考えます。本市の公共施設マネジメントにおいても、市民生活の変化と財政収支見通しにおいて、見通しが難しいことでの揺らぎが生じていると考えますが、見解を伺います。</p> <p>② 本市の公共施設マネジメント、とりわけ公共建築物の統廃合や建て替え等に関することは、コロナ禍においても変わらない考え方、コロナ禍によって変わる考え方、コロナ禍の今後の状況によりまだ不明確な考え方を、分けて整理していく必要があると考えますが、どのようにか伺います。</p> <p>③ 上記の考え方の整理によって、歩みを進めるもの、一時立ち止まるもの、方法を変えて進めるもの、根本から考え直すものの整理に繋がると考えますが、見解を伺います。</p> <p>④ 瀬戸市公共施設等総合管理計画は、平成29年からの40年に及ぶ長期計画であり、5年毎に見直しができる計画であることから、現在の長期計画のなかでの、向こう5年間の考え方・進め方を示していくこと、向こう5年間のうちにポストコロナ社会がどのように見極めていくことが必要であり、それらを示すことは、市民へのわかりやすさに繋がると考えますがどのようにか伺います。</p>

( 4 ページ)

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。  
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。  
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。